



第21號

所 郡 田 郡 館 所
行 縣 額 田 民 所
發 知 縣 額 田 公 民 所
愛 幸 田 村 公 民 所
幸 田 甲 活 版 所
岡 崎



ユネスコ

ユネスコというのは、国際連合教育科学文化機関のことで、その英語の頭文字をとつてUNESCOと呼んでいる。ユネスコは第二次世界大戦中に戦災にあつた歐洲諸國の文部大臣等が一九四二年ロンドンで会合し、次の時代を教うには政治や経済のみならず、教育の力で人の思考そのものを變えねばならないとし、そのために國際的な教育機關を設け世界各國の協力が要望された。そこで一九四五年十一月十六日ロンドンで最初四十四國が参加してユネスコ憲章を制定するに至つた。

「戦争は人間の心の中で始まるものであるから、人間の心の中に平和の芽を築かなければならぬ。」と考へその実現のためには、

- 1 各國相互の理解を促進して猜疑心や不信の念を排除する。
- 2 人間は尊厳であり平等であるという考え方の啓蒙。

- 3 2を実現するために文化を廣め平和のための教育を行う。
- 4 眞の平和は人類の知性と道義心の上に築かねばならない。ユネスコの目的は「世界の平和と安全とに貢献」することにある。その実現の方法として教育科学文化の面における活動を通して正義を高め法を普及し、人間としての権利や自由を尊重させるようにして漸次その最後の目的に達しようとするものである。現在六十四の加盟國はユネスコに對して、分担金の納入や總會での議決事項を各國内で実施することに協力している。

機關として總會、執行委員會、事務局、國內委員會と協力団体がある。日本は去る六月の第六回總會で正式に加盟を認められたが、早くからユネスコの理想に共鳴し自立的に廣く協力してきた。現在全國各地にユネスコ協力会、大学等のユネスコクラブその他多くの教育科学文化關係団体が獨自の立場でユネスコへの協力活動を行っている。



成人式

— 適令者は 申告を —

特選の講和會議も恙なく締結し批准の交換も成りつゝある時、日本國民の理想と情熱は平和國家民主主義國家の建設に集中されなければならぬ。これが達成のために國民各自は身体の健全を図り、豊かな教養を身につけ自主的であると共に協力的に行動する高度の文化人たるべき責任がある。この理想と責任を一個の成人として自覺すべく法律第百七十八号は「大人になつたことを自覺し自ら生き抜こうとする青年を祝い勵ます」成人の日を制定して彼等が立派に文化國家の公民的行使の名譽を果すよう心から祝福し、且つ記念するため恒例により昭和二十七年一月十五日第四回成人式並びに成年祭を厳肅明朗に行いますから本村在住の昭和七年に生れの未婚者諸君は各主事を通じて「成人申告票」を洩れなく十二月二十日までに社会教育委員會までお届け下さい。尙、成年健康調査受檢者は式当日成年章を附與しますから必ず健康診断をお受け下さい。

成人申告書の書き方について

- 1 氏名 戸籍簿通りに正しくかいてふりがなをつける。
- 2 生年月日 数字で。
- 3 続柄 八郎長(男) 保一(女)の如く
- 4 住所 番地まで正しく
- 5 本籍 住所と同じ時は○で囲む。異う時は果郡市町村大字番地まで正しくかく。
- 6 職業 詳しくかく。
例 女工(○○会社○工場) 事務員(○○銀行○○員織布工)の如く
- 7 身体狀況 異常の有無、無い時は(健)あれば詳しくかく。既往症あればかく。健康調査受檢の年月日場所をかく。
- 8 營業 卒業修了年月日と學校名を明記すること。
- 9 特技、趣味、自動車運轉、洋裁、生花 讀書の如く。
- 10 將來の 志向 必ずかく。
- 11 備考 以上でかきたりないことがあればこゝえかく。

成人申告書	
氏名 (ふりがなをつける)	男 女
生年月日 昭和 年 月 日	続柄
住所 愛知県額田郡幸田村大字 番地	本籍 住所と同じ
職業 農	身体狀況
学業 年月日 学 業	技能 特長
研究 修業 修業 修業	研究 修業 修業
将来の 志向	備考

愛知県額田郡幸田村 社会教育委員會



所得税法の臨時特例に関する 法律の概要について

税務課 清水

今回所得税法の臨時特例に關する法律が公布施行された。これにより昭和二十六年分の所得税並びに昭和二十六年十一月から昭和二十七年三月までに支給期の到来する給與所得及び退職所得の源泉徴収についてさし当り必要とする負担の軽減と合理化が図られる事となつた外昭和二十七年一月から三月迄の期間内に生ずる配當所得に對する源泉徴収の制度が復活された。

一、基礎控除の特例

基礎控除額は昭和二十六年分については年額三万円から三万八千円に引き上げられた。

二、扶養控除の特例

扶養親族の控除額は昭和二十六年分については一人に付年額一万五千元から扶養親族の内三人迄については一人に付年額一万七千元、四人からはその一人につき一万五千元に引上られた。又扶養親族は生計を一にする配偶者その他の親族で、總所得金額が年額一万七千元以下の者となり、幾分その範囲が擴まつた。

三、不具者、老年者、寡婦及び勤勞学生控除の特例

今までは所得から年額一万五千元控除していたのを税額で年四千元控

除することになつた。従つてこの控除の認められる者について扶養親族一人を有するものとして源泉徴収額表を適用していたのを、それらの控除が認められる者については扶養親族の數に應じて求めた税額からその一人に付それぞれ月額表の場合は三百三十四円、週額表の場合は七十八円、日額表の場合は十二円の控除となつた。

四、給與所得に對する源泉徴収特例

昭和二十六年十一月から昭和二十七年三月迄の間に支給期が到来する給與所得から徴収する別得税額については、それぞれ支給期に應じ所得税源泉徴収額表に定める處による事となつた。

五、給與所得に對する年末調整特例

昭和二十六年分の給與所得に對する年末調整については、年末調整を行う限度を廢止し、主たる給與の支拂者から支拂われる給與についてはその額の多少に拘わらず總て年末調整を行うことになつた。

六、退職所得に對する源泉徴収特例

昭和二十六年十一月、十二月に支給期が到来する退職所得に對する源泉徴収に當つては、退職所得に對する控除についてはその収入金の十分

の三、基礎控除については三万八千円、扶養控除額一人に付一万七千元(扶養親族が三人をこえる場合はそのこえる一人に付一万五千元)不具者の控除額については税額から控除四千元、税額算出については所得税法の臨時特例に關する法律に定める税額表の税額を基として従來の方法に準じ徴収税額を計算することになつた。

七、配當所得に對する源泉徴収特例

昭和二十七年一月から三月迄の間に株式等の利益配當又は剰余金の分配をなす者は、その支拂の際、その支拂うべき金額に對し百分の二十の税率を適用して算出した税額の所得税を徴収し、その徴収する日の屬する月の翌月十日までに納付することとなつた。

自立の喜び

：昭和二十七年こそ

必ず戸毎に国旗を...



元日

一月一日
年の初めを
祝う

幸田村公民館

他山の石 完納党

英國では非常に税金が高いときいていたので、さぞ滞納が多いだろうと想像し、殊に地方税の滞納には各町村が困り抜いているのではないかと思つたところ、中央政府の役人に請いても、地方の財務当局に尋ねても、皆申し合せたように大都市でも二%か三%だという。そんな筈はないと半信半疑であつたが、ランカシャーのウインストン村を視察した時、本村の滞納は一位で一・五%以上になつたことはないといわれ、その後チェンシャーのネストン町を訪れて昨年度町税六一、〇〇〇磅(邦貨約六、一〇〇万円)の内未納額九一磅で、その大部分は当然免除すべきものであると聞いて全く恐れ入つた。何處でもなぜそんなことをきのかと變な顔をする。英國では徴税吏と警官は人民の味方で、税金は出せば出す程自分の町や村がよくなるとの考えが強く、ウインストン村で農地の真中に下水の大鉄管を敷設しているのを見て、日本では必ず農村にこんな設備は要らぬと反對するに違いないと思ひ、そぞろに羨しくなつた。とは最近英國の行政視察から歸られた「自治公論」の小島氏の話。



家畜について

N 普及員

農作物は持つだけの技術と肥料を與えて唯だ自然を待つばかりで誠に氣輕な比べて家畜は生命を持つだけに面白さも大きい反面に心配も限りない。しかし氣象に支配される点の少く土地も狭くてすむ事は周知の通りです。だから調子がよいと誠に良く、悪いと短時間にスリル満点を過ぎる程欠損をする。

家畜の目的は生産物の販賣利益と勞役手段、糞尿利益等がある。例えば兼用乳牛のように乳を賣り働かせた上に尿尿が採れる三得があり、又四、五反農家で和牛を飼えば手間要らずに肥料が貯まるのでこんなよい事はないと微笑む。

それで家畜を求めるときは品種種類の多い中からその良否の程度も考え、各農家に最も適した方法を選ばないと何時か無理が現われ愁の間違いで大損をするから資本の多少、家族人員の構成内容や経験の程度、耕地面積に作付種類販路の有利性等を考えた上で飼養しなければならぬ。それに型質共に良好であることは勿論です。



菜種の肥料

普及員 T・K

麥の不適地である濕田地帯では菜種を作る方が有利な事は今更言を要しないが米田の輪作關係から見ても麥の跡地で稻を作るのに比べて菜種は反当二升五合位の増収となり還元される油粕を糞肥にすれば相当の肥料節約になるし、また勞力から見ても麥より反当五人以上の節約となる。既に賢明な皆様によつて今年菜種の大増反が予想されている。そこで栽培技術ですが、菜種は肥さやれば良いといつたような安易な考え方が多いので、二、三要点を述べましょう。

菜種に對する試験場の三要素試験成績を見ると沖積土では窒素肥料だけで収量の九割が獲得され洪積土では六割の収量しかなく、磷酸を加えると九割の收穫が得られる。この实例は六ツ美村なら窒素だけで大体よいのに本村では磷酸を併用しないと収量が上らない事を意味する。尙又無磷酸で四十五年も栽培を續けると磷酸欠乏による減収が目立つてくる。また堆肥がよくきく。反当三百貫やるとやらない差は収量二割位異つてくる。このように色々の肥料試験成績を綜合して反当施肥量は
1. 窒素 三貫(硫安で一五貫)
2. 磷酸 一貫五百匁(一六%, 過石九貫)

3. 加里 一貫(塩化加里二貫)
位が適當と思われる。堆肥三百貫の中には作物に効く窒素が四百匁、磷酸が六百匁、加里が一貫含まれているから、良質堆肥を施す時はこれだけ差引いて良い。尙、菜種は非常に多量の石灰を吸収するから整地前に反当二十貫位施す必要がある。

肥のやり方は磷酸、加里を全量元肥とし窒素は三分の一を元肥三分の二を二回に分けて追肥にする。
菜種は冬の間は莖葉は伸びないが根は絶えず成長を續けているので一月中下旬に追肥一回を施し冬の肥切りを防ぎ、次に開花の頃最も養分を必要とするので、開花直前に二回目施肥を施す。この時肥切れすれば枝の出方が少くなり花の数が減り実入りも悪くなる故、特にこれを花肥とよんで菜種増収上最も重要視している。



蠶業

十二月だより

蠶糸科学は日に進む。またまた新しい蠶品種が登場した。曰く旭光雪花、刀水、改、良等々。養蠶経営も改と良を怠れば刀水に浮ぶ雪花のように哀れ憐ないものになる。
土地改良 酸土矯正、燒土に客土。
桑園清掃 株際を土をかき枯損株を整理し、すき虫、しんとめ玉繩

第二回農産物綜合展示會

本村農産物の發展を期し農産物品質向上の重要性に鑑み左記により行方から多数の出品と參觀を希望する。
期日 十二月 十二日 搬入/審査
同 二十三日九時十六時 展示
会場 幸田中学校
出品基準

1. 普通作物 米、麥、豆類(一升)
2. 園藝作物 白菜3 甘藍3 蕪菁3 花椰菜3 大根3 長芋3 人参5 牛蒡5 蒟蒻10個 甘藷1株又は7個 柑橘5 柿5 栗50匁 其他5
3. 農産加工品 蕪類2 吟2 太繩3 貫 細繩1貫、糞1 草履2 番1 荷、等
- 2 箇2 又は一荷
4. 蠶繭 30匁
5. 其他 卵3 糸瓜3 その他適宜。

等の卵蛹を退治しましょう。
寒帷子 冬季管理を一言に盡す。
桑の着物(土)は土用布子に
(夏厚く)寒帷子(冬薄く)
施肥に中耕に株際の土を削る。
(害虫駆除と根毛切断)

研究会 桑園管理の科学的研究の集
蠶業中堅青年の手で。
虫供養 蠶繭供養の和かな集り。
煤けたる蠶種の紙や春を持つ
よい新年をお迎え遊ばせ。



盛会だった 第二回幸田村体育大会

十一月三日夜来の雨は名残りなく霽れて、文字通り秋晴のすがすがしい絶好の運動日和に恵まれた。午前十時号砲を合図に大会の幕はきつて落された。

全員の高らかに奉唱する国歌のリズムにつて大会委員長の掲げる大國旗はへんげんと青空に翻える。農繁にも拘わらず昨年に倍加して

處狭きまでにひしひしとつめかけ、さしにも廣き中学校庭を埋めつくした村民の前に多彩なプログラムにより刻々に展開する体育精進は実に壯麗を極めた。中でも注目をひいたのは全員のラジオ体操、青年のスクエヤダンス、分館の豊年祭等で、うんと力のはいつたのは各農協、商工對抗綱引であつた。

主な競技の成績

青年リレー	女男	坂谷 時	坂谷 時
さん依あみ	2 1	大深溝 岩瀬規一	大深溝 岩瀬規一
児童リレー	女男	坂谷 時	坂谷 時
綱引		幸田 谷	幸田 谷
職域リレー		商工 谷	商工 谷
地域別リレー		大草 池	大草 池
千二百米継走		大草 池	大草 池

幸青協だより 幸田チーム 惜しくも二位

四日郡青年陸上競技大会で
額田郡青年団体連絡協議会秋のスポーツ祭典陸上競技大会は秋晴れの幸田中学校庭で十一町村選手三百名

、早朝より火花を散らす熱戦に我が選手の敢闘目覚しく、特に女子は堂々優勝し、男子又三位となり総合成績で惜しくも栄冠を逸した。

主な成績は
一位 岩津 七〇点(男五七女一三)
二位 幸田 六三三点(男三七女二六)
三位 宮崎 五〇点(男四一女九)



四季の民俗(その十二) 師走 砂棲生

甲、二十六年も又師走になつたね。色々珍らしいお話を聞かせてもらつたが今年のお話を聞かせる意味で何か大晦日について
乙、大休季節毎の民俗の極あらましを話したつもりですが、各々違つた形の行事がその実同じように、節季毎の除災の祭と年二回の先祖のみたまの祭とから出来たもので日常生活に追われがちな人の心に反省と心構えとを作つて来たのだと思ひますね。

☆新鐵道歌

一 リンゴの花びら こぼれる驛に
しばし別れの 汽笛が残る
汽車は南え 心の旅え
霧の海峽も 緑の原も
いつか彼方の 雪の中

二 かわい小鳥が 群れとぶ空は
花の東京 シイクなドレス
涙かくして 窓邊によれば
富士も間近な 波打際に
友にはぐれた 沖鷗

三 オレンジ輝く 丘こえ野こえ
刻むリズムに 口笛あわせ
走るレールに 思い出させて
夢をもとめて 村から町え
今日も旅ゆく 乙女鳥

◎生活改善研究発表会

生活改善運動の一環として催された研究発表会の入賞者は左の通り
一等 夜服に就いて 坂崎 小山愛華
二等 時間の合理化 坂崎 林 かね
三等 衣服の更正 深溝 長田文江

十二月十五日より 幸田郵便局

郷土史料 (その十九)

村政回顧 村議會議員の巻

二

×死亡又は辞任
△補 欠

◎議長
◎副議長

六回 大正13.7.7

七回 昭和5.7.7

八回 昭和11.7.7

九回 昭和15.7.7

一〇回 昭和22.5.4

一一回 昭和26.2.4

氏名	出身区
植松啓太郎	久保田
夏目長四郎	芦谷
杉浦 昭助	海谷
山本順一郎	大草
5×鴨下又太郎	鷺田
山本安太郎	坂崎
池田好三郎	岩堀
8左右田嘉一郎	幸田
平松 倉吉	大草
9 斎藤 万作	市場
10 成瀬 斧吉	鷺田
11×川口仙五郎	大草
12×平野吉之藏	高力
13 市川 春治	里
14 日高善次郎	市場
15 内田 省吾	萩
16 藤江 藤作	長嶺
17 金澤伸次郎	坂崎
18	崎

氏名	出身区
都築 忠吉	新田
磯部万次郎	大草
岩瀬縫太郎	里
若林芳三郎	市場
夏目長四郎	芦谷
三浦重右衛門	市場
内田 省吾	萩
小玉 五市	岩堀
×成瀬 斧吉	鷺田
谷川 泰一	高力
大竹 和助	坂崎
志賀政次郎	岩堀
平松 倉吉	大草
蘇江真九郎	長嶺
小林 嘉市	坂崎
松山 甚助	幸田
×千賀松太郎	海谷
鈴木繁太郎	久保田
△都築源三郎	鷺田
△墨江 貞治	海谷

氏名	出身区
岩瀬縫太郎	里
川口兵重郎	大草
唐澤重太郎	岩堀
中村 健一	長嶺
新見七五郎	久保田
鈴木拙太郎	鷺田
都築源三郎	岩堀
山本松之助	高力
都築友太郎	岩堀
平松 倉吉	大草
日高善次郎	市場
鴨下 藤助	市場
内田 省吾	萩
三浦儀左衛門	坂崎
山本平四郎	幸田
本多弘之助	幸田
杉浦 忠吉	海谷
千賀 茂	海谷
△大竹辰次郎	市場

氏名	出身区
志賀安太郎	岩堀
山本清次郎	長嶺
小林 嘉市	坂崎
岩瀬縫太郎	里
稻吉 矩一	萩
三浦重右衛門	市場
鈴木 吉松	市場
鈴木幸太郎	市場
牧野丑太郎	幸田
都築 忠吉	新田
鈴木 正三	岩堀
山崎又五郎	海谷
山本住次郎	大草
山本愛次郎	高力
若林藤三郎	市場
杉浦辰之助	大草
鈴木 彌作	久保田
×鈴木伝十郎	幸田
三浦 米一	市場
鈴木 吉松	鷺田
都築友太郎	岩堀

氏名	出身区
川口 伊市	高力
内藤 安種	芦谷
都築 忠吉	新田
岩瀬佐一郎	里
山本清次郎	長嶺
○内田 省吾	萩
浅井竹三郎	坂崎
山本住次郎	大草
唐澤重太郎	岩堀
小林 嘉市	坂崎
千賀 茂	海谷
若林藤三郎	市場
杉浦辰之助	大草
鈴木 彌作	久保田
×鈴木伝十郎	幸田
三浦 米一	市場
鈴木 吉松	鷺田
都築友太郎	岩堀

氏名	出身区
山本賢太郎	坂崎
高橋 助市	芦谷
大津未太郎	新田
◎岩瀬縫太郎	里
越山市之助	幸田
池田 良馨	岩堀
山本 誠市	高力
市川 貞治	里
具吹 信次	萩
中村 賢治	長嶺
山田 一雄	海谷
藤井 祐慶	高力
宇都野 勇	海谷
墨江 貞治	海谷
13 宇都野 勇	海谷
14 墨江 貞治	海谷
15 鴨下 鏡平	大草
16 金子縫右衛門	市場
17◎本多 伴吉	新田
18 鈴木寅之助	鷺田
19 清水彌一郎	大草
20 近藤栄一郎	里
21 鈴木 潤三	大草
22 清水源治郎	市場
23 伊吹紋太郎	市場
24 石川 佐市	鷺田
25 鈴木 雄助	鷺田
26 内田 義治	萩

附記
 ○明治二十二年十月町村制施行より大正十年改正までは町議會議員は一級と二級に別れて選挙されていた。即ち直接総村税額の二分の一に達するまでの納税住民を第一級選挙有権者として、残り金員を二級選挙有権者と定めてあつた。納税額は正に昭和二十二年定員数の改正に伴い現在の二十六名に変わった。
 ○大正十年町村人口の多少により定数が定められるよう改正され一級二級の区別は廃止された。
 ○議長、副議長は昭和二十一年から議員中より選挙するようになった。
 ○以前は村長が議長であつた。
 一 志賀又郎



警察から村民各位にお願い

幸田部長派出所 加藤生

講和條約も締結され獨立國之の曙光が見出されましたことは非常に喜ばしいが、然し前途は樂觀は許されないで、まだまだ苦難の道を進まねばならないことはお互に覚悟しなければなりません。警察としても今後一層難關に逢着する事と思ひます。警察の第一の責務とする處は皆様方の生命、身体、財産の保護であります。これはよく自覺し懸命に努力しているのですが、何分にも限られた人員で完全に果すことは至難です。これには皆様方の警察に對する御理解と御協力で両者が手をしつかり握り合つてこそ初めて社会の敵である犯罪を防止することができなのです。我が幸田村は兇惡な殺人等の犯罪は今の處ありませんが、皆様の財産に對する侵害犯罪は年々増加の傾向であります。又皆様方の警察に對する御希望なり、犯罪に關しても投書される向が屢々ありますが、こんなことをせず、努めて実情を率直に御知らせ願いたく存じます。これ等社会の罪惡は一刻も早く除去するにも是非必要で皆様方の御迷惑になるようなことは致しませんから、どんな事でも相談出来ることはしたいと思ひます。

- 9 愈々農家では取入もすみ年の瀬を間近に控え商家も一年中のかき入れ時になりました。村民各位は明るい氣持で新しい年を迎えたいものです。私達警察官も管内に盜難があると自分の物を盜まれたより以上、精神的及ばざるを恥じて頭痛の種であります。この点よく御了解下され、他事と思わず左記事項を御実行御協力を願ひます。
- 1 農家では留守宅の開放が多いが必ず施錠して下さい。
- 2 自轉車等は家の中でも使用しない時は錠をして下さい。
- 3 隣同志お互に留守家庭は見廻つて下さい。
- 4 商家にあつては表側の戸障子又は裏口に振鈴を取付け戸を外し又は明けた時、音のするようして下さい。一旦難にあえば犯人檢舉されても返品不能が多い。未然の防犯が第一。
- 5 表から店内の透視ができないよう幕又は戸を締めて下さい。
- 6 自轉車等に積荷の儘設置して用連せず目の届く處において下さい。
- 7 鑑札番号板は防犯の爲、取付られてから乗車しない時は必ず抜いておいて下さい。
- 8 畜犬のいる家で異様な吠え方をした時は起きて家の内外を見廻つて下さい。

名鉄バス時刻表 (11月15日改正)

新 光 池 西	レ イ ヨ ン 前
7.55	8.30
9.25	9.50
10.55	11.20
12.25	12.50
13.55	14.50
15.55	16.20
17.25	17.30

(幸田駅前とは4分ちがい)



- 10 邊において寝て下さい。簞笥、戸棚等も大事な物の入つた抽斗には錠をかけて下さい。
- 11 自轉車で用達の時、表庭や路上に放置せず家の中迄入れて下さい。
- 12 落し物をした時は必ず届けて下さい。(落し主のない時が多い)
- 13 万一盜難にあつた時はその場を捕手を手をふれず早く駐在所に届けて下さい。現場を壊されると犯人を捕えるのが困難になります。以上実行下されば必ず盜難は減少すると確信いたします。何卒御協力を願ひ致します。

農業用の風洞

— 来年から本式の實驗 —

東京都北區西ヶ原町にある農林省農業技術研究所では日本で初めての農業用の風洞を作り、色々準備の實驗を進めていきましたが、愈々来年から本式の實驗を始めることになりました。風洞というのは、よく飛行機の實驗に使われた大きな筒の中に風を送る設備ですが、こゝの風洞はそれを農業用に使うため特別の仕掛がしてあります。それは本當の風と同じように、亂れた風を作るしかけ、地面に近い方は弱く、上の方は強い風を作るしかけ、風の息を作るしかけ等で、將來は雨も降らせて本當の暴風雨そつくりな様子を作る計画もあります。この風洞の長さは二十三米、大人が立つてゆつくりはいれる筒の中を、毎秒最大二十五米の風を吹きぬけます。この風洞で、先ず研究できるのは強い風に對する作物の強さ、藥をまいた時どういふふうに散るか、風で畑がどう影響するか等で、毎年台風で被害をうける日本の農村にとつてなくてはならぬ研究ばかりです。

修養

よそゆきでなく

露子

「仕事で忙しすぎて教養のための時間がなくて困ります。」とは働く女性たちの口からいつも出る言葉です。

教養の高い女性になるためには、先ず第一にその「よそゆき」の心を取り除くことです。それから次に教養を「稽古ごと」の代名詞のように考えている考え方を變えることです。若い娘さんたちは生花や茶の湯やピアノやお琴、さまざまの「おけいごと」が、即ち教養であると早合点したがるから、時間がなければ教養を身につけることはできないとあきらめてしまう。

然し、映画でも雑誌でも、それを見ていの中にそれに潜む意味をさぐり、生活に役立つ何等かの示唆をつかみとることができたら、それが教養の手段になり得るのです。

映画を見るのに、学ぶべき点を探しながら見なさいというのではない。娯楽として見るのだから面白く楽しくその時を過ごすのが第一の目的ではあろうけれども、さてその後で、

或は見ている間にでも、何か考えるところがあつてもよい筈だと思えます。

考える習慣がついて居れば、どんな場合にも、何かしら自分の生活に役立つものを発見することができると信じています。

つまり、よそゆきの心を取り除き、考える習慣をつけることが、教養の第一歩だと存じます。

増産百語

数升の飯も一度には食えない

飯を食えば腹がふくれ、時がたれば腹がへり、へればまた飯を食う。面倒くさいといつても数升の飯を一度に食って数日間もたせるといふ譯には行かない。故に毎日毎日三度の飯を食うのが常食である。衣について考えても同じことで、まだ寒くないのに予め綿入れを重ねることは出来ない。故に夏は麻のものを

冬は綿のものを着るのもまた常服である。されば毎日三度の飯を準備し、夏は麻のもの、冬は綿のものを整えるのが人の道である。けれども腹がふくれれば飢えを忘れ、暑ければ寒さを忘れるのも亦人の情であるから、老いた人も、又若い人もお互いに相戒めて勉勵しなくてはならない。(二宮尊徳翁の言葉)



育兒講座 (その四)

ジフテリア、百日咳の予防接種

(幸田村委託助産婦会)

可愛い子供の冬の病気の主なものにジフテリアと百日咳がある。そしてまたこの病程二十世紀科学文明の前に降服したものも少いので、早晩二つとも痘瘡のように姿を消すに違いない。種痘は明治四十二年法令公

人口動態 10月

出生	21	138	304
死亡	8	35	48
死産	0		17
婚姻	5		83
離婚	0		7
合計			264

布以来あばた面をみなくなつた。ジフテリアは、ジフテリア菌がこす咽喉、扁桃腺の炎症である。これに犯されると乳白色となり、菌から排出する毒素が体中を駆け巡つて命を奪つていく。しかし逆にこの毒素を安全な無毒性として人体に注入すれば免疫力ができ、予防接種の効

果が発揮される。ジフテリア予防接種は昭和二十一年から廣く行われ二十三年七月法令ができ、國民の義務となつた。現在は生後半年から一年の間に第一回を行い四六週間に三回接種して幼児に充分な免疫力を持たせ、更に就学前と小学校卒業前にも一度追加免疫を行うことになつてゐる。百日咳はゴホンゴホンと百日も咳をするのでこの名があるといわれる厄介な病気で、見るに忍びない程苦しむ。この二・三年流行しているのが新しい規格によつた効果の確実なワクチンが製造され予防接種が実施されている。これは生後三ヶ月から六ヶ月間に三回連続接種を行い、更に一年から十六ヶ月間に一回受ければ大丈夫とのこと。病気に罹つてから騒ぎ始めるよりも、その何十分の一の経費で予防接種する方が幼児は苦しまなくてもすか、親もすべての面でどれだけ助かるか今更何言を要しない。

短歌

昭和二十六年を送る

としのせ 砂楼生

一月 待望の新年 (一日)

講和会議今年必ずありという

この初春のやや樂しきか

二月 戸倉黒方十一番地へ移転(二十二日)

梅咲いて廳舎の工事落成し

公民館も今一息という

三月 幸田村役場並に公民館竣工式(十五日)

はな笑うここ黒方の高台に

春光うらら いらか並べて

四月 村議会議員村長選挙(二十三日)

地方自治、首長議員の改まり

五月 児童憲章制定 日本一健康乳幼児

文化豊かに のびゆく村政

(山本幸枝さん)表彰(五日)

こどもの日憲章なりて健やかに

六月 貞明皇后御大喪(二十二日)

育つあかちやん日本第一

ひたすらに睦みあわなむ貞明

皇后の慈しみ深き御遺徳ひ

七月 農委委員初の選挙にのぞむ(二十日)

農民の聲をそのまゝ心とし

徳に報いよ農委委員

八月 盆踊り大会(十五日~十八日)

盆まつり年に一度の盆踊り

レクリエーションのクライマツ

九月 講和条約調印(七日)

さわやかに光通し日のみ族

民主日本のおおしき姿

十月 荻谷小学校校舎増築(文部省型四

教室)落成(二十三日)

待望の教育費共通支弁なり

荻谷校先ずモダン増築

十一月 優良公民館として県教育委員会

表彰(三日)

菊薫る文化の佳き日表彰の

光榮にかまよう村公民館

十二月 皇太子殿下御成年(満十八才)

に逢せらる(二十三日)

謹みて皇太子の成年賀ぎまつる

條約批准併せめでたし



民謡

ミス トウベ

一、秋葉の森で 小鳥の話

文化のセンター 東部の部落

トランベットの あの歌聲に

合せて奏ふみや 氣もうらら

二、姉さん冠りに かすりのもんべ

いと乙女の 飾らぬ笑顔

トランベットの あの歌聲に

合せて 橋から 水かきみ

三、とね山から出た 月の影

光る双先に からの稲田

トランベットの あの歌聲に

はむむ脱穀 二人分

四、汽笛一聲 霧夜は更けて

母屋母屋に 灯火もれる

トランベットの あの歌聲に

合わす夜業の 槌の音

—文化祭の作品から—

ゆく雲

十一月抄

大草分館

前掛に柚子入れて来し母小さく

コスモスの花余りにも小さかりき

鮮血の滴る如し色紅葉

神杉を寫して澄めり秋の水

犬吠えぬ冷まさる夜を下駄の音

畫の疲れ夜学の膝に堪えがたし

夜学の子待ちつゝ作業衣繕いぬ

夜学終えて冷雨の中をバタ

かまきりの細きうなじに風吹きぬ

秋晴や姥捨と言ふ小さき驛

架橋の杭打つ音強く秋の水

柘榴の実呵呷に虚空仰ぎおり

胸痛の止まれば秋の氣のうまし

月明の白きコスモス淋しめり

昨夜の雨に散りて崩るゝ蔓珠

秋晴れて全ての音の天に溶け

神楽葉掃きに嫁きて来し如く

朝霧に鶏頭の緋の滴りぬ

秋水に手より迂りし血沈む

貰い風呂月と二人の田舎道

祠の扉ひらくことなし葛紅葉

次集課題 寒林冬田 雑詠 計六句

メ切 十二月廿日 大草公民館

ゆく雲社 山本泉宛

幸田 十月抄

深溝分館

「ユタカ」

○行く秋の黄昏淋し鐘の聲 可笑

○夕飯に焚く松茸の香り哉 春海

○夢淡き旅寝の窓や雁の聲 天狗

「実る稻」

○治水の偉徳碑に誇り 可笑

「丹精し」

○不毛の地から富拾う 波文

「りつかりと」

○握る愛の手血が通う 一蝶

○不滅の愛を誓い合う 悠々

「ポストター」

○オール紅葉が客招く 美篋

○遊覧の秋驛飾る 一蝶

「朝の里」

○京え花賣娘立つ 涼花

文藝興俳(十二字文学)のた

しなみは、常識発達、品位向上

、精神慰樂、平和助長、幸福増

進、文字修得、親睦友愛等の美

点を有する平易な郷土文藝で、

短歌俳句より面白く愉快で、貴

賤貧富、老若男女の隔なく親め

る興味深い民衆的文藝でありま

す。

深溝 大竹 美 篋